



GALA CONCERT

第1部

エルガー：「威風堂々」第1番 op.39-1
 サン＝サーンス：序奏とロンド・カプリチオーソ op.28 徳永二男 (Vn.)
 フォーレ：エレジー op.24 長谷川陽子 (Vc.)
 モーツァルト：ピアノ協奏曲 第20番 ニ短調 K.466
 ～第3楽章 仲道郁代 (Pf.)
 ラヴェル：ボレロ

第2部「輝く未来に向かって」

今井光也=古岡裕而：
 東京オリンピック・ファンファーレ=オリンピック・マーチ
 ビゼー：歌劇「カルメン」～ハバネラ「恋は野の鳥」 但馬由香 (Mez.)
 ロッシーニ：歌劇「セビリヤの理髪師」
 ～「陰口はそよ風のように」 伊藤貴之 (Bas.)
 ヴェルディ：歌劇「アイダ」～「勝ちて帰れ」 砂川涼子 (Sop.)
 ヴェルディ：歌劇「アイダ」～凱行進行曲 合唱 (Chor.)
 ブッチーニ：歌劇「トゥーランドット」～「誰も寝てはならぬ」 福井 敬 (Ten.)
 ベートーヴェン：交響曲 第9番 ニ短調 op.125 「合唱付」～第4楽章

【指揮】 広上淳一
 【管弦楽】 スーパー・クラシック・オーケストラ 【コンサートマスター】 藤原浜雄
 【合唱】 藤原歌劇団合唱部 / 二期会合唱団
 【司会】 坪井直樹 (テレビ朝日アナウンサー)

華麗なる ガラ・コンサート

クラシック・キャラバン2021
 クラシック音楽が世界をつなぐ
 ～輝く未来に向けて～

2021 **9.15 (水)** 18:30 開演 (17:45 開場)
 S席 7,000円 A席 5,500円 B席 4,000円 (全席指定 / 税込)

東京芸術劇場コンサートホール

東京都豊島区西池袋1-8-1

〈お問合せ〉東京公演総合窓口 03-3943-7066 (平日10:00～18:00)

プレイガイド ■イープラス <https://eplus.jp/> ■東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296
 ■ローソンチケット <https://l-tike.com/> [Lコード: 33351]
 ■チケットぴあ 0570-02-9999 <https://t.pia.jp/> [Pコード: 200-926]

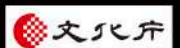
主催：一般社団法人日本クラシック音楽事業協会

※未就学児のご入場は御遠慮いただいております。※やむを得ない事情により、出演者、曲目、曲順が変更になる場合がございます。予めご了承ください。
 ※平熱と比べて高い熱が確認された際には入場をお断りさせていただきます。※マスクを着用されていない方はご入場いただけません。※出演者との面会
 及び受付での花束・プレゼント等のお預かりはできません。※その他、感染予防対策等の詳細は、ホームページをご覧ください。 <https://www.classic-caravan2021.com>

公演WEBサイトは
 こちら▶▶▶



CLASSIC



文化庁 大規模かつ質の高い
 文化芸術活動を核とした
 アートキャラバン事業

「クラシック音楽が世界をつなぐ」は、困難な状況におかれたクラシック音楽界を活性化させるために、一般社団法人日本クラシック音楽事業協会が企画した全国規模の公演プロジェクト。文化庁の「大規模かつ質の高い文化芸術活動を核としたアートキャラバン事業」の一環で、全国13か所19公演が今年9月～12月に行われ、トップ・アーティストから最近のコンクール優勝・上位入賞者まで、多彩なアーティストがこのプロジェクトに登場します。

プログラムは、華やかなピアノ協奏曲のフィナーレやラヴェル《ボレロ》、オペラのアリアなど古今東西のクラシック音楽の名曲に続き、ベートーヴェンの「第九」第4楽章で普遍的な人間愛を高らかに謳歌します。精鋭を集めた特別編成のオーケストラと合唱、そして人気・実力を兼ね備えたソリスト陣が多数出演する、このプロジェクトでしか味わうことのできない、絢爛豪華なガラ・コンサートです。

コンサートホールで、心ゆくまで音楽をお楽しみください。

文 道下京子

[指揮] 広上淳一 Junichi Hirokami

コンドラシン国際青年指揮者コンクール優勝。以来、コンサートヘボウ管、ライブツィヒ・ゲヴァントハウス管、イスラエル・フィル、ロンドン響、ウィーン響などへの客演を展開。これまでノールショピング響、リンブルク響、ロイヤル・リヴァプール・フィル、コロンバス響のポストを歴任。京都市交響楽団常任指揮者兼芸術顧問。京都コンサートホール館長。東京音楽大学指揮科教授。



(C) Masaaki Tomitori

[ヴァイオリン] 徳永二男 Tsugio Tokunaga

名実ともに日本を代表する音楽家。ベルリン留学後、長くN響のソロコンサートマスターを務める。1994年退団後ソロに専念。モントリオール響、イギリス室内管、ウィーン室内管などと共演。リサイタル、室内楽にも幅広く活躍。96年から宮崎国際音楽祭の総合プロデューサーを経て2011年からは音楽監督。16年度文化庁長官表彰を受ける。CDも多数リリース。桐朋学園大学特任教授。



(C) TOMOKO HIDAKI

[チェロ] 長谷川陽子 Yoko Hasegawa

色彩豊かな音色と音楽性を持ち合わせた、日本を代表するチェロ奏者の一人。桐朋学園音楽大学を経て、シベリウス・アカデミーに留学。2022年デビュー35周年を迎える。松村賞、霧島国際音楽祭賞、ロストロポーヴィチ国際コンクール特別賞、モービル音楽賞奨励賞、新日鉄音楽賞フレッシュ・アーティスト賞、齋藤秀雄メモリアル基金賞など受賞。桐朋学園大学音楽学部准教授。



(C) Hideki Shiozawa

[ピアノ] 仲道郁代 Ikuyo Nakamichi

日本音楽コンクール第1位、ジュネーヴ国際音楽コンクール最高位、エリザベート王妃国際音楽コンクール入賞。バイエルン放送響等、海外オーケストラと共演多数。CD はレコード・アカデミー賞を含む「仲道郁代ベートーヴェン集成～ピアノ・ソナタ&協奏曲全集」「ドビュッシーの見たもの」他。現在「The Road to 2027プロジェクト」を展開中。地域創造理事、桐朋学園大学教授、大阪音楽大学特任教授。



(C) Kiyotaka Saito

[ソプラノ] 砂川涼子 Ryoko Sunakawa

可憐な舞台姿と聴くものの心を震わせる歌声で高い人気を誇るソプラノ歌手。日伊声楽コンクール優勝、日本音楽コンクール第1位等、数々の受賞歴を誇る。武蔵野音楽大学卒業、同大学大学院修了。その後イタリアでも研鑽を積む。2000年新国立劇場「オルフェオとエウリディーチェ」で本格的オペラデビューを果たす。その実力に裏打ちされた歌唱は常に高い評価を得ている。藤原歌劇団団員。沖縄県宮古島出身。



(C) Yoshinobu Fukaya

[メゾ・ソプラノ] 但馬由香 Yuka Tajima

武蔵野音楽大学卒業、同大学大学院修了。第34回イタリア声楽コンクール、第50回日伊声楽コンクール入選。第31回飯塚新人音楽コンクール第1位。2006年藤原歌劇団デビュー以降、「ノルマ」クロティルデ、「ラ・チェネレントラ」アンジェリーナ、「蝶々夫人」スズキなどで好評を博す。その他、新国立劇場をはじめ多数公演で活躍している注目のメゾ・ソプラノ。藤原歌劇団団員。大分県出身。



(C) Yoshinobu Fukaya

[テノール] 福井 敬 Kei Fukui

国立音楽大学大学院、文化庁オペラ研修所修了。小澤征爾指揮水戸室内管弦楽団第100回記念定期演奏会のほか、Z.メータ指揮ウィーン・フィルと共演するなど国際的評価も高い。21年二期会コンチェルト「サムソンとデリラ」、びわ湖ホール「ロー・エングリ」タイトルロールで出演。第65回芸術選奨文部科学大臣賞など多数受賞。輝かしい声と卓越した表現力で日本を代表するテノールとして活躍。二期会会員。



[バス] 伊藤貴之 Takayuki Ito

名古屋芸術大学卒業、同大学大学院修了。第48回日伊声楽コンクール、第6回ジャンニーノ・ゼッカ国際声楽コンクール第2位。藤原歌劇団には、「ラ・ボエーム」コッリーネ、「ランスへの旅」シドニー卿、「ノルマ」オロヴェーゾなどバスの主要な役で出演。他、新国立劇場などの公演で好評を博している。平成24年度愛知県芸術文化選奨文化新人賞、平成28年度とよしん育英財団教育文化奨励賞受賞。藤原歌劇団団員。愛知県出身。



[司会] 坪井直樹 Naoki Tsuboi (テレビ朝日アナウンサー)

慶應義塾大学法学部卒。アナウンサーとしてテレビ朝日入社。「ニュースステーション」「スーパーJチャンネル」など報道番組を担当。現在は早朝番組「グッド!モーニング」(月～金)メインキャスター。高校・大学時代は慶應義塾ワグネル・ソサイエティ・オーケストラに所属しヴァイオリンを弾く。これまでファミリーコンサートや音楽祭などの司会を数多く務める。2人の息子を持つ父親。



[合唱] 藤原歌劇団合唱部 / 二期会合唱団

[管弦楽] スーパー・クラシック・オーケストラ [コンサートマスター] 藤原浜雄 Hamao Fujiwara